



放課後、どう過ごす？

Interview

わいわいランドを利用している子どもたちに話を聞きました。

いっぱい遊べます

丸山 壮太 さん 豊科東小1年



先生は、いろいろな遊びを教えてください。この前はバスケットを教えてくださいました。「わいわい」は、いっぱい遊べて楽しいです。

水曜日が楽しみ

倉科 沙紀 さん 明北小1年



縄跳びをして遊ぶのが好き。この前は、たこ揚げをしました。家で遊んでいるよりも楽しいです。毎週水曜日になるのが楽しみ。

友だちもできた

丸山 優佳 さん 豊科北小2年



クラス以外の友だちが10人くらいできました。家で遊ぶのもいいけど、紙飛行機を作ったり、バドミントンができて楽しい。

わいわいランド安全管理員募集

子どもたちが自由にのびのびと遊べる環境を、共に作っていきませんか。市では、わいわいランド(放課後子ども教室)のボランティアスタッフを募集しています。(穂高、三郷、堀金地域は5月以降の活動となります)

■活動日時 水曜日、午後2時～5時ころ

■場所 各小学校体育館など

■謝礼 1時間540円

岡社会教育課子ども支援係

(TEL62・4565 FAX62・3525)

地域の力で ふれあい社会を再生

子どもとともに地域も育つ

わ いわいランドの活動は、子どもへの影響ばかりでなく、地域コミュニティにも影響を与えています。

豊科地域のわいわいランドは、活動を開始してから今年で4年目を迎えます。経験を積んだことで、スタッフも子どもたちも

この取り組みに慣れ、地域にも定着しつつあります。

設立当初からスタッフとして携わっている田村恵子さんは、「自分の子ども以外に、地域にいろいろな子どもがいることを肌で感じました。スーパードキドキが声を掛けてきてくれたときはうれしかった」と、地域でのコミュニケーションが増えた

ことに充実感を感じています。親でも学校の先生でもない大人が子どもと触れあうことで、自然な形で安心・安全な暮らしやすい地域づくりにつながっているようです。

豊科地域のコーディネーター・塩原恵美子さんは言います。

「子どもを通じて、地域のつながりがより深くなりました。まちづくりの第一歩は、名前を覚え、声をかけられる関係になることだと思っています。たわいもない会話でつながりができる。わいわいランドの『わ』は、『輪』という願いも込められています」。



わいわいランドのほかにも：

放

課後の居場所づくりの取り組みは、「わいわいランド」だけではありません。健康福祉部が所管している「放課後児童クラブ」も子どもたちの居場所づくりに大切な役割を担っています。

「放課後児童クラブ」は、わいわいランドと違い、負担金が必要で、保護者が労働などで家庭にいない小学1年生から小学3年生までの子どもを対象に遊びや生活の場を提供しています。



第3回放課後子どもプラン運営委員会（10月23日）

教育委員会が所管するわいわいランドとの出発点は違いますが、子どもの健やかな成長と安全な活動場所を確保する取り組みという面で共通する事業です。

市では、昨年の4月に「放課後子どもプラン運営委員会」を組織し、総合的に放課後対策を検討する場を設けました。まずは、わいわいランドの基盤を固めることから取り組み、そして、「放課後子ども教室」、「放課後児童クラブ」の2つの事業が連携する方向についても模索を続けていきます。

「放課後の居場所づくり」一覧

わいわいランド (放課後子ども教室)

小学生が対象

●内容／子どもの安全で健やかな居場所を確保し、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動を行います●対象／小学生●帰宅方法／地域により、保護者の迎え、集団帰宅、バス等異なり、保護者に選択していただく場合もあります。●時間／職員会等で児童が早く帰宅する週1回。放課後から午後5時まで●場所／小学校の体育館・校庭・社会教育施設等●登録／希望する児童は登録制●費用／スポーツ保険加入代(1,050円)のみ●指導員／総合的な調整役のコーディネーター1名、地域のボランティアスタッフ(安全管理員)を各学校5～10人配置するなど地域住民の協力もとに運営されます。岡教育委員会社会教育課こども支援係TEL62・4565

放課後児童クラブ

小学1年生から
3年生までが対象

●内容／放課後、土曜日や長期の休み等で保護者が労働等により昼間家庭にいない児童を預かり、適切な遊び及び生活の場を提供します。●対象／小学1年生から小学3年生までの児童●帰宅方法／保護者の迎え●時間／下校時から午後6時まで毎日(延長保育あり)。小学校の休日は午前8時30分～午後6時まで(延長保育あり)●場所／各地域の児童館等、9箇所を実施●登録／保護者が労働など昼間家庭にいない3年生までの児童で登録制●費用／負担金として児童の属する世帯の所得により、月額500円、2,500円、5,000円、6,000円の4階層での負担あり。(負担金には毎日のおやつ代がふくまれています)●指導員／教員、保育士の資格のある者等3～4人を配置岡健康福祉部児童保育課児童係TEL81・0727

児童館

0歳～18歳対象

●内容／児童に健全な遊びを与え、幼児又は少年を個別的、集団的に指導し健全な育成を図るものです。具体的には、子育て支援、児童の健全な遊びの指導、放課後児童の健全育成、子ども会・母親クラブ等の地域組織活動の育成に関する事業を行います。●対象／0歳～18歳までが対象で、自由来館です。●時間／開館時間は、平日は午前9時30分～午後6時。小学校の休業日は午前8時30分～午後6時まで(開館時間が異なりますので、利用される児童館にお問い合わせください)●場所／市内に児童館は、豊科中央児童館・高家児童館・南穂高児童館・穂高中央児童館・穂高西部児童館・穂高北部児童館・明科児童館があります。(三郷児童館は、4月開館予定で現在建設中)岡健康福祉部児童保育課児童係TEL81・0727